

みやぎ 働く女性図鑑

#04 株式会社仙台三越

Hikaru Wakayama

MITSUBUKOSHI

SINCE 1673

私が働く上で大切にしていることは

自ら動くこと

です。



swipe

若山 ひかる

Hikaru Wakayama

#株式会社仙台三越

#百貨店業

#紳士服バイヤー

宮城県富谷市出身の若山さん。

大学時代はマーケティングや経営学を学び、サークルですすめ踊りに打ち込む。大好きな地元、宮城でキャリアを築くことを決め、宮城県に本社を構える株式会社仙台三越に入社。

現在は紳士服領域において、さまざまな取引先から魅力的な商品を仕入れるバイヤーとして活躍。



の大変だと思ったことは？

「仙台三越では、入社後数年間は店頭に立ってお客さまへの商品提案などの接客・販売担当として経験を積みます。その後営業やバイヤーとしてキャリアを積んでいくのですが、店頭担当からアシスタントバイヤーへの転換期がすごく大変でした。これまではお客さまとだけ向き合ってきたところから、社内の多くの関係者を巻き込んでいく必要があったので、大変さや難しさを感じることは多かったです。ただ、やっぱりどのような職種を経験するとしても、お客さまの声を直接聞ける経験はとても大切だと思いますし、その過渡期を超えたからこそその成長も大きかったと感じています。」

Q.仕事のやりがいや魅力は？

三越の看板を誇り、
守っていききたい。

紳士服のバイヤーとして、取引先企業と関係構築をし、常に「お客さまにとって魅力的な商品」の仕入れをミッションとする若山さん。私生活においてSNSなどで発見し、素敵！と感じた商品のメーカーに直接コンタクトを取り交渉をすることも。「バイヤーとして様々な商品に触れ、ぜひこの商品をこのお客さまにお届けしたい！と感じる商品に出会うことがあり、お客さまの顔と商品が繋がる瞬間があります。そういう時に今の仕事に大きなやりがいを感じます。」

Q.働く上で大切にしていることは？

MITSUBUKI
SINCE 1673

自ら動くこと

私が働く上で大切にしていることは

自ら動くこと

です。

働くうえで大切にしていることは「自ら動くこと」
元々何かを学ぶことが好きで、自らインプットを重ね、自ら学んだことを仕事に活かせる瞬間が嬉しいのだそう。
今年、マネージャー職にステップアップした若山さん。
「自ら動くことを大切にし、失敗を恐れずに何かを成し遂げるために挑戦していきたい」と語る。

Q.これからはどんなことをしていきたい？

三越に来てもらう理由を作り
三越の看板を守っていきたい。

「正直、私が幼少期の頃に比べて欲しいものを欲しい時に手軽に手に入れることができるようになった反面、デパートの盛り上がりは衰退しているように感じています。そんな中でも自分を通して東北初進出となる商品取引や、百貨店への出店に後ろ向きだったお取引先さまとの新しい取引が生まれることは大きなやりがいにつながっています。そうやってお客さまに三越に来ていただく理由を自ら作り出していきたいですし、これからも「三越」という看板を守っていきたいです。」

株式会社仙台三越の採用情報

業務内容	店舗マネジメント・コンテンツ開発 外商・アテンダント 他 ※総合職として入社後、配属に基づく
勤務地	宮城県・山形県 ※初年度は宮城県への配属となります
福利厚生制度	育児休職制度、短時間勤務制度 有給休暇制度 (1日/半日/時間帯別取得可能) 自己申告・社内公募制度 他
休日休暇	■休日：基本的に週2日（シフト制） 毎月9日、年間116日 ■休暇：有給休暇、慶弔休暇 育児/介護休業制度 自己研修休暇制度 配偶者転勤休職制度 等
採用学部	全学部・全学科
採用人数	若干名
採用イベント	・ イベント名：マイナビ就職EXPO ・ 日時：2025/03/02 11:00 ・ 申込方法：マイナビよりエントリー



THANKS !

